

【電子入札・プレ公示】

2023年2月6日
独立行政法人国際協力機構
契約担当役 理事

業務名称：スリランカ国「橋梁維持管理能力強化」（国別研修）

公示時期（予定）：2023年2月下旬

業務実施期間（予定）：約19か月（2023年5月～2024年11月）

競争方法（予定）：一般競争入札（総合評価落札方式）（電子入札システムによる）

業務内容（概要）：

【背景】

スリランカ国の国道上には約4,300の橋梁が存在し、道路開発庁（RDA: Road Development Authority）の道路建設維持管理部（MM&C: Maintenance, Management & Construction Division）による点検、清掃、補修工事等の一定の橋梁維持管理業務が実施されている。一方で橋梁の状態としては、RDAによると2020年時点で橋歴50年を超える橋梁が全体の約60%に達しており、国内において橋梁の老朽化が進行している。

さらに、2021年に「ケラニ河新橋建設事業」が工事完了し、ケラニ河新橋が供用開始したが、同橋はスリランカで国内初となるエクストラードード橋であるため、実施機関がその点検・診断・補修方法を習得し、適切に維持管理を行うことが求められている。

【目的】

本研修は橋梁維持管理に係るアセットマネジメント概要、橋梁維持管理の要点、技術紹介に加え、現地の橋梁維持管理技術者育成体制の強化に向けた協力を行うものである。

特に、河川水位より低い位置にある橋脚及び下部工についての点検・診断・補修方法に関する内容、エクストラードード橋及び鋼箱桁橋に関する維持管理の課題に取り組むことで、橋梁維持管理における高度な点検・補修方法に関する技術の習得に寄与する。

【業務内容】

本研修では、研修員（10名程度）を対象に橋梁維持管理技術に関する講義、実習、視察、アクションプランの作成、討論、評価を主に本邦にて実施する。研修員が帰国後にアクションプランの実効性を再度検討した上で、所属部署において管理の改善のための取り組みを実施するため、適宜アドバイスや情報提供を行う。

講義で使用するテキストやレジュメ、視聴覚教材では英語での準備を想定している。

○想定される項目

- （1）参加資格の検討
- （2）研修詳細計画表（案）の策定

- (3) 研修参加者決定にかかる助言
- (4) 研修実施準備
- (5) 本邦研修の実施
- (6) 研修付帯プログラム
- (7) レビュー活動

今後の主な日程（予定）

- (1) 公告：2023年2月下旬
- (2) 入札会：2023年4月下旬（電子入札システムによる）
- (3) 契約締結日：2023年5月中旬

以上